

第3章 京浜東北線

第1節 大宮～南浦和（第64回わいわい会に対応）

大宮(11:00)～さいたま新都心(11:32)～与野(11:59)～北浦和(13:32)～浦和(14:21)～南浦和(15:09)

平成28年12月3日(土)、快晴の中、第64回目のわいわい会(高校同窓の歩き会)を開催。8時過ぎ自宅を出て、大宮駅には10時頃到着。流石何方の姿も見えず。福田さん、福西さん、末澤裕子さんからは、事前に出席の連絡をいただく。一方、佐藤さんからは急遽欠席の連絡あり。10時20分頃、寺西さんと末澤さんを皮切りに、藤本さん、宇賀神さん、大崎さん、福西さん、高間さん、福田さん、福家さん、そして谷本さんと、順次京浜東北線の大宮駅に11名集合。

本日のコースは、大宮～埼玉新都心～与野～北浦和～浦和～南浦和の営業キロ7.8km(全駅立ち寄り歩き)。私にとっては、9月の山陰本線(馬堀～京都)以来の久しぶりの歩きとなった。恐らく本年の締めとなろう。今回も二桁の参加人数に加え、初参加の高間さんや米寿を卒業された寺西先輩の姿もあり、嬉しい限りだ。



大宮駅

コースは川の迂回などの障害物はなく、鉄道に沿ったフラットな道が続く歩きやすいコースであった。11時前に大宮駅を出発し、紅葉が見頃な師走の中山道を歩く。途中、武蔵国一宮（氷川神社：11時21分）に加え、浦和駅への道で浦和レッズの記念碑、（13時35分）、鉄道を跨ぐ陸橋（13時45分）、民家の庭先にある一直線の柿（13時47分）、門前通り（14時4分）などが印象に残った。

各駅の到着駅は、次の通り。さいたま新都心駅11時32分、与野駅11時59分、北浦和駅13時32分、浦和駅14時21分、そして本日の終着駅の南浦和駅には15時9分到着。浦和までは11名で歩く。浦和駅で寺西さんが急遽腰の痛みを訴え、電車で1駅のみ南浦和駅までの移動となる。なお、一次会の反省会は参加頂く。大崎さんは夕方用事があるとのことで、南浦和駅に到着後アップする。一方、1次会の喫茶店から西原さんがバトンタッチする。



師走の街並み



やず八での昼食



浦和レッズ記念碑



JR 線の陸橋

昼食は当初与野駅界限を予定していたが、一堂に会する適切な店が見つからず、北浦和駅界限までのエリアまでの移動となる。やっと、12時半頃北浦和駅手前の居酒屋「やず八」を見つけ、安堵する。日帰りの歩きでは、すべての出会いが行き当たりバッタリのため、会場探しに苦勞する。これが、ひとつのウォーキングの楽しみでもあるが。しかし、今回はお手頃な料金(600円)で運よく一堂に会することができる場所に駆け込むことができる。4つの定食(ねぎとろ、さば塩焼き、生姜焼き、カレーライス)が達筆な活字でメニューとして用意されており、11人がそれぞれお好みに応じ注文する。コーヒもついていたので、ゆったりと寛ぐことができた。お世話頂いた女将さんは秋田県出身とのことであった。偶然にも私の席の近くには3福(福田さん、福西さん、福家さん)と面白い配列となった。今回は珍しく、ビールや日本酒なしのランチタイムとなった。

一方、トイレ休憩をした浦和駅ではJRでの記念写真のサービスコーナーがあり、思いがけない貴重な写真を撮ることができる。そして、終点の南浦和駅では、運よく喫茶店(コロラド)に立ち寄ることができる。最後の締めは、16時から2時間余、喫茶店から見える一軒酒場で忘年会兼反省会(8名参加)。



浦和駅での写真撮影

今日も天や神のご加護があり、平成12年11月のわいわい会発足以来一度も中止することなく、64回目が更新でき嬉しい限りだ。今日も年長者の寺西大先輩や高松一高関東同窓会の立役者の福田さんから”わいわい”と歩きながら人生哲学をご教示頂く。また、各位から色々な情報を。実りある師走の一日であった。これで通算の営業キロは8,831km（441回目）となる。



さいたま新都心駅



与野駅



北浦和駅



浦和駅



南浦和駅



一軒酒場

第2節 南浦和～赤羽（第65回わいわい会に対応）

南浦和(10:53)～蕨（わらび、11:44）～西川口(15:25)～川口(14:26)～赤羽(15:28)

平成29年3月4日（土）、今年最初のウォーキングは第65回わいわい会（高松一高同窓の歩き会）で実施。昨年の12月以来、3ヶ月振りの歩きとなるが、週2から3回15kmのジョギングをしている関係で足腰の不安なく歩くことができた。朝8時頃自宅を出る。南浦和駅には10時2分到着。流石何方の姿も見えず。末澤さんを皮切りに、福田さん、大崎さん、門口さん、佐藤さん、高間さん、谷本さん、藤本さん、そして宇賀神さんと10名が南浦和駅に勢揃い。結団式後、福家（邦）さんが登場し、11名となる。

本日は連絡のオンパレード。只今現在営業キロの最長記録となっている第7回のわいわい会（平成14年6月1日：府中～新宿：21.9km）を思い出す。この時は、携帯のお蔭で2分化された群団が助けられた。9時37分、植村さんから参加できない旨のSMSが入る。9時40分、宇賀神さんから、9時42分、福家邦充さんから少し遅れる旨の連絡が入る。10時1分、福田さんから待ち合わせ場所の確認の連絡がある。10時20分、寺西先輩から西川口駅から合流の旨の電話が入る。10時35分、佐藤さんから連絡あり。

本日の歩きは、京浜東北線の南浦和駅から赤羽駅までの9.3kmの営業キロ。集合場所の南浦和駅に11名集合。10時50分、早春の穏やかな日差しの中、最近人気急上昇の赤羽に向けてスタート。途中の西川口駅から大先輩の寺西さんの合流により総勢は12名（第62回わいわい会と同じ）となる。



南浦和駅



蕨に向けてスタート

本日の歩きは、南浦和(10時53分)～蕨(わらび:11時44分)～西川口(12時25分)～川口(14時26分)～赤羽(15時28分)のコース。途中、川口と赤羽の間に荒川があり、若干迂回を余儀なくされたが、ほぼ京浜東北線に沿って平坦な道が続いており、終始歩きやすいコースであった。



荒川越え 赤羽一番街

11時9分、歩き初めて直ぐ、ラッキーにも、新郎新婦の記念写真の場面に出くわす。南浦和から蕨間(2.8km)は、久々の歩きであったこともあり、少し歩き応えを感じる。11時44分、最初の踏破駅である蕨駅に到着する。谷本さんと高間さんから飴を頂き、その飴を記念写真のシャッターを押してくれた方に手渡す。数年前に佐藤さんの発案で実施したことがあるが、忘れかけていた……。いい作戦なので、これからは継続したいものだ。

福田先輩とは、わいわい会の歴史を語りながら歩く。また、互いにジャンル(自転車と鉄道つたい歩き)は異なるが、佐藤先輩とは日本縦断の旅の完成について語り合う。共に九州の旅で完成。寺西さんから、西川口に到着した旨の連絡が入る。12時15分、

西川口駅に到着。私の連絡が悪かったので、若干時間を要したが、佐藤さんの協力を得て、寺西さんと無事合流できる。12時25分、西川口駅を背景に総勢12名で写真を撮ってもらう。その後、西川口駅から300m位先にあるガストで昼食。ランチタイムを利用し、半年前から考えた、次回7月開催の浜松の旅を正式なプランに基づきPRさせて頂く。好反応でホットする。加えて、平成29年度のわいわい会(66回~69回)の日程も決定。

70分位歓談後、川口駅に向けてスタート。川口駅には14時26分。藤本さんから「ライオン会のシンボルが駅前にある」と知らされ、デジカメに収める。

荒川越え(私の万歩計で1,326歩:新荒川大橋)では、春の風情を体一杯満喫できる。そして、赤羽一番街を通り赤羽駅(15時28分)へ。本日のメインに考えていた”丸健水産”(おでん屋)に16時頃向かうが、生憎長蛇の列であったため、皆さんの合意を得て断念する。締めは、予定の1次会を飛ばし、”すしざんまい”で今日の一日を振り返り反省会(10名参加)。今日も充実した一日を送らせて頂く。



ガスト前にて

これでわいわい会発足時の平成12年11月から一度も延期や中止することなく「65回目のわいわい会の更新」ができ嬉しい限りだ。天や神に感謝あるのみ。通算営業キロは8,840km(活動回数442回)に。



赤羽駅



すしざんまい

第3節 赤羽～田端（第67回わいわい会に対応）

赤羽(10:40)～東十条(11:21)～王子(13:42)～上中里(15:01)～田端(15:34)

平成29年9月30日(土)、行楽シーズンの中好天に恵まれ、京浜東北線(赤羽～田端:営業キロ6.1km)を高松一高同窓の仲間と鉄道つたい歩きする。朝、6時過ぎに起床。8時20分頃自宅を出る。9時40分、新宿駅に到着するや否や宇賀神さんから「今赤羽駅にいます。どちらの改札口ですか?」の連絡がある。「前回と同じに賑やかな改札口です」と回答。10時頃、赤羽駅北口の改札口前に到着。到着したはずの宇賀神さんの姿が見えないが、間もなく登場する。そして、末澤裕子さん、大崎さん、寺西さん、藤岡さん、福家さん、福田さん、植村さん、高間さんと順次登場する。出席を想定していた藤本さんと佐藤さんの姿がなかったので携帯で確認する。藤本さんはCメールで既に欠席の連絡済みとのこと。佐藤さんは昨日までの旅疲れで欠席とのことであった。なお、事前に福家会長、門口さん、谷本さん、藤本さん、富田さん等から欠席の連絡あり。もしかすると、坂本さんが来るかもしれないので、予定の時刻より10分だけ待つことにする。

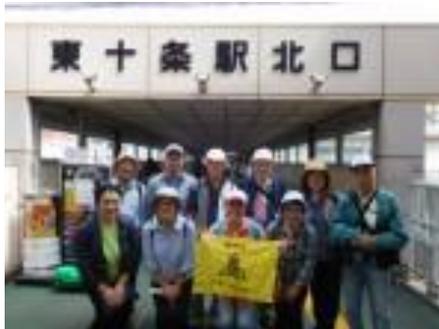


赤羽駅 東十条駅に向けてスタート

赤羽駅に総勢 10 名が集まる。10 時 40 分、赤羽駅で結団式後、東十条駅を目指す。本日は、基本的には鉄道の右側を歩くことにする。車の少ない路地をメインに歩く。11 時 2 分、本日最初の清水坂公園に到着。この公園には正岡子規赤羽根土筆摘み歌句碑があった。



清水坂公園 複数の線路



東十条駅 山海亭

11時6分、埼京線を潜る。11時12分、左手に京浜東北線や東北本線がある複数の線路を左手にして暫く鉄道つたい歩きする。11時21分、2階に改札口がある東十条駅（11時21分）に到着。暫く歩き、11時40分、複数の線路を横切り鉄道の左側となる。高架した鉄道下を歩き王子駅を目指す。11時50分、前方にこの限界で最も高い“北とぴあ”の17階レストラン（山海亭）で昼食にしたいため、空きがあるか否か確認に出向く。一堂に会するテーブルはなかったが、別々であれば座れるとのことで、山海亭でランチタイムとする。ここで13時過ぎまでランチタイムとする。昼食後、同じフロアの展望台で15分位大都市東京の風景を眺める。王子駅を軸にスカイツリーや東京タワーを確認する。同時に私が勤務している“みどり生命”も。近くには荒川の土手が見えた。17階展望台には沢山の大都市東京を舞台にした写真が沢山展示されていた。13時30分、北とぴあを後にする。うっかりして王子駅の立ち寄りを忘れたため、遠回りの道筋となる。13時42分、王子駅に到着。13時46分、ケーブルカーがあるさくら新道までやってくる。数分待つて、定員16名の無料のケーブルカーに乗車する。30秒位で飛鳥山公園に到着する。ここで30分位自由時間とする。この公園は3回目。一度は十数年前。2度目は本年4月会社の仲間と花見で。それ故、今回が3回目。



山海亭でのランチタイムのひと時



北とぴあ17階からの風景



北とぴあ 17 階からの風景

公園で記念写真撮影後、14時32分公園を後にする。14時44分、南北線の西ヶ原駅があった。14時54分、3つ目の瀧野川公園を經由し、源氏縁の平塚神社（14時54分）を参拝する。境内には七五三のPRのポスターがあった。15m位の階段を下りて、飛鳥の小径に出る。その先に上中里駅（15時1分）があった。鉄道沿いをつたい歩きして、田端駅には15時34分到着。ここで、末澤さんと高間さんがアップする。残りの8名で駅前のガストで2時間位反省会。この店を17時44分出て、本日のわいわい会は無事閉幕。



王子駅 飛鳥山公園駅

本日の歩きで印象に残ったのは、3つの公園など。まずは、正岡子規赤羽根土筆摘み歌句碑があった清水坂公園、今年4月会社の仲間と花見に行った飛鳥山公園。飛鳥山公園には無料のケーブルカー（16名定員）で生まれて初めて上る。乗車時間は30秒位であったが大都市東京の素晴らしい一面を体験する。公園内には3つの博物館、都電・SL列車・カラフルな塔などがあり、沢山の子ども連れの人達でにぎわっていた。我々も、北とぴあ 17階の山海亭で昼食後、この公園で約30分滞在し、粋な大都市東京の風情を堪能する。最後は上中里駅への途中立ち寄った瀧野川公園。公園の先には源氏縁の平塚神社があり、各自それぞれの思いで参拝する。北とぴあ 17階の大都市東京の風情も印象に残る。王子駅前を舞台にスカイツリーや東京タワーが一望できる



無料運転もケーブルカー 塔に上って撮影



かつての都電に乗って

一方、今日も傘寿や卒寿を卒業された方が、元気な姿で参加され、健康の大切さを痛感する。同時に渋沢栄一氏や美濃部達吉氏の功績を先輩達に歩きながら教わる。8月末日光線踏破の際、新宿湘南ラインの鉄道経路を知り、本日その確認を得る。恥ずかしいことにこれまでは埼京線の線路を活用して新宿湘南ラインが運転されると考えていた。正解は山手線に沿って田端まで進み、そこからほぼ京浜東北線に沿って運行していると。今日も、いい勉強をさせて頂いた。



※平塚神社、上中里駅、田端駅

東十条駅、王子駅、上中里駅、そして田端とクリアし、駅前ガストで反省会。私は近くのスナックに立ち寄った関係で自宅到着は23時を過ぎていた。本日も好天に恵まれ、平成12年わいわい会発足以来、一度も中止や延期することなく、67回が更新でき天や神、そして本日の仲間に感謝あるのみ。これで通算の営業キロは9,246km(460回目)となる。



※ガストで反省会